



# せいひ会だより

2018年（平成30年）  
5月1日発行  
<第216号>  
社会福祉法人せいひ会  
http://www.seihikai.jp/



自己成長に投資の時代  
変化を問われる法人職員

4月2日、職員126名が一堂に会して、平成30年度せいひ会年初式が行われました。今年度の新人職員は3名。時代の変化、制度改正に伴い、社会福祉事業の拡大や法人組織の改編を経て、本年30周年を迎えるせいひ会。この節目の年にせいひ会職員としての誇りと自覚を持ち、社会福祉法人としてのさらなる成長と発展に努力していくことを約束しました。式の中では、各事業所の責任者が自分の事業所の特徴などPRを行いました。

そして、今年度は「人生とお金～資金形成、ローンとの付き合い」をテーマに十八銀行営業統括部高橋耕司氏に講演をお願いしました。老後資金や年金問題、貯蓄や投資のノウハウをわかりやすく解説していただきました。昨今話題の仮想通貨についても触れ、参加した職員は興味深い様子で聞いていました。法人全職員174名、30年の経験を糧に、さらなる進化を目指して今年度を邁進してまいります。

## 4月の行事

- 2日 年初式 (せいひ会全体)
- 20日 運営推進会議 (GH)
- 25日 消火訓練 (寿限無)

4月上旬に予定されていた花見は、桜の開花が早く三月下旬に行われました。特に風和の里が訪れた西彼町の四本堂公園は菜の花も楽しめ、格別だったようです。

## 5月の行事予定

- 5日 端午の節句 (各事業所)
- 7日 誕生会 (通介)
- 13日 母の日 (GH・寿限無)
- 14日 母の日 (じゅげむ・通介)
- 25日 避難訓練 (風和の里)

今月の通所リハ：マシントレーニング



元亀の里  
前田 犬次 様

今月は元亀の里、前田犬次様です。

昭和9年、西海市西彼町下岳郷で4人兄弟の長男として生まれました。やんちゃな性格で、友達と一緒にこま回しやメンコ、凧揚げ、ビー玉あて等をして遊んでいたそうです。幼少時代は空襲警報により防空壕に避難することが多く、ほとんど勉強ができなかったそうです。学生時代では野球が好きで野球部に入部したかったのですが、左利きだった為に左利き用のグローブがなく買わないといけず、野球部は断念し、バレー部に入部し、バレーを楽しまれたそうです。15歳ぐらいの時から農業をされていたそうです。楽しかったがお金を稼ぐために頑張っていました。また、現代と違って機械がなく、田んぼを耕すときは牛をひいて手作業の道具を使って田んぼを耕していたため大変だったと話されました。24歳の

時に同年の幼馴染と結婚し、3人の子宝に恵まれました。自宅では奥様と御長男家族と一緒に同居されています。お孫さんもいてとても可愛いそうです。55歳の時にくも膜下出血で手術を受け、術後は車椅子使用で生活するようになりました。その後も他の病気で手術や入院を繰り返しました。状態も安定し病院から退院後、平成30年3月20日より元亀の里に入所となりました。仕事もできないし、自宅では寝て過ごすことが多い為、現在のように元亀の里で利用者と一緒にテレビを見たりして過ごす事がいい、リハビリはほとんどしてないが、今の状態を維持できたらいいと思う。今を楽しみたいので気楽に生きていきたいと話されました。前田様、これからも楽しく元気にお過ごしください。





山本一枝様



通所介護共同作品



渋谷アケミ様



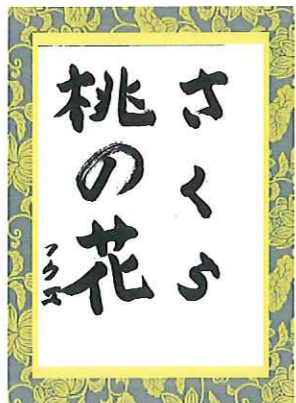
山口ケイ様



今月の作品紹介です。



松江恵美子様



浦崎 福江様



山添フミエ様



荒瀬美智子様



大坪公子様

## 随 ずっとりばし

せいひ会の職員が思うがままをリレー式に綴るコーナー。今月は総務部の鈴木考一さんです。

せいひ会の社宅の一つである『元亀の家』。その共同住宅1階の朝は、東向きの窓から入る気持ちの良い朝日とともに始まります。居室は五畳か六畳ほどの広さです。一人暮らしの男にはちょうど良い広さ。共有スペースである洗面所で顔を洗い、これも共有スペースである台所の電子レンジで冷凍のご飯を温めます。ご飯に納豆を掛けて胃袋に流し込み、朝食は3分で終了。男の早飯は立派な芸の内と頑なに自分に言い聞かせています。その後、先ほどの洗面所で歯を磨いていると、お隣の住民さんが朝シャワーしている。そんな朝です。

仕事が終わる、夕方帰ってきたら、まずはシャワーを浴びます。シェアハウスは風呂も共有のため、なるべく使用時間が被らないよう気を遣います。同じくほかのシェアハウス住民さんが帰ってこないうちにこれまた共有の洗濯機で洗濯をしなくてはなりません。

こう書くと、何やら共同住宅での生活が窮屈に聞こえますが、決してそのようなことは無く、お隣さんと時間を忘れて談笑したり、職場で社宅の話で盛り上がったりと、楽しい毎日を過ごしております。

総務部 鈴木考一



4月20日平成30年度第1回グループホームせいひ運営推進会議を開催しました。委員の皆様にはご足労いただきありがとうございました。今会議では、昨年の活動報告や今年度の行事予定を説明しました。今年度もグループホームではご家族にも多くの行事に参加して頂き、少人数ケアの暖かいケアを目指していきたいと思ひます。

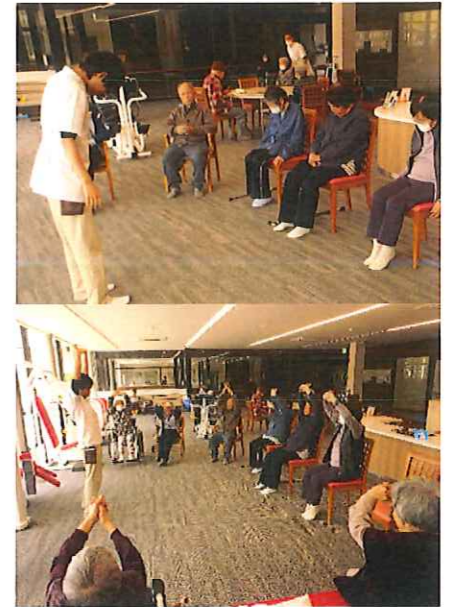
右の写真はリハビリ室での元亀体操の様子です。リハビリ室職員鈴木さんアレンジの全身をほぐす体操で、柔軟性や協調性などの全身効果が得られます。

元亀体操の一部をご紹介します。

- ①首曲げ（左右前後ゆっくり動かす）
- ②腕伸ばし（上がる範囲で気持ち良いところで止める）
- ③足伸ばし

基本的な動きですが、一つ一つポイントを抑えると効果抜群。この体操が気になる方は、ぜひ、リハビリ室にお尋ねください。

どんな体操でも最初の動作は小さくゆっくり、徐々に大きく動くことが、あらゆる運動を安全に行うポイントとなります。毎日続けて若い体を作りましょう。



3月25日、寿限無で消火訓練が行われました。散水栓を実際に使用した訓練で、散水栓のホースの長さや消火器の使用の際の火との距離など確認できました。参加した職員は散水栓の水圧の強さに驚きながら、火災発生時への対応を学びました。

さらに同月30日、寿限無でAED研修が行われました。長崎北消防署琴海出張所から2名の講師の指導のもと、突発的な事態に対処できるよう訓練を行いました。訓練は人形を使用し、人工呼吸や心臓マッサージ、AED機器の使用訓練で、大きな掛け声でのコミュニケーションやチームワークの大切さも学びました。

「見くばり、気くばり、心くばり」この言葉を初めて見聞きしたのは、このせいひ会だよりに職員が書いたコラムの一部でした。今の介護職では当たり前前の言葉ですが、私はせいひ会に入ったばかりで、介護の知識も乏しく、正直、この言葉に感銘を受けました。それ以来、この言葉を目指としています。今回、この原稿を依頼受け、「ああ、初心に戻るとのことだな」と感じています。通所介護 岡やよい



職員紹介

元亀の里の介護職として入社して1ヶ月が経ちました。介護経験ゼロからのスタートですが、利用者さんの事を一番に考え、お互いに笑顔になれる関係を築けたらいいなと思ひます。どうぞ宜しくお願いします。

元亀の里 林和恵